

# はがの文芸

サークルなどで活躍されている皆さんの作品をご紹介します。

## 短歌

幼なより共に学びし逝きし友を  
ひとり偲びて彼岸に入りぬ

丸山 芳江 (祖母井)

ラジオから流れる歌は「春よ来い」  
枯草ばかりの雨水の朝を

佐山美代子(下高根沢)

凍て土に玉葱の苗それぞれに  
甘く香りて春肥待ちをり

柳 慶子 (与 能)

連日の寒さに耐えて福寿草  
色鮮やかに誇らしく咲く

山本 妙子 (上延生)

## 俳句

田の泥をかぶりて鳴きぬ蛙かな

赤羽 敬司 (芳志戸)

ゆるやかに又ゆるやかに春の雪

板橋 晴子 (西水沼)

黄水仙数へるごとに一輪ふゆ

河上 洋子 (祖母井)

風薫る筑波で買へる宇宙食

福武 幸子 (下延生)

## 川柳

旨い寿し今日も元氣だ鱗雲

小林 正孝 (祖母井)

嘘だつて上手く使えば人助け

長谷川 忠 (ハツ木)

節分は屋外どこも鬼ばかり

稲川 章 (与 能)

幾度の失敗の山自信つき

駿河 富夫 (稲毛田)

あなたの声を聞かせてね!

お便り待っています!

### ●身近な出来事や町に関する要望・意見

#### 小林操さん(下高根沢)からの投稿

芳賀チャンネルで放送している「みんなの民話」を楽しみにしています。民話はふるさとをイメージできるもので、これからの放送も楽しみにしています。出演している民話の会の皆さん、いつもありがとうございます。

▼5月から新作を用意しています。また感想をお寄せください。

#### 小玉洋子さん(祖母井)からの投稿

10月から町のウェルネス運動教室に通っています。やさしく教えてくださり私も楽しく身体を動かすことができます。毎日1万歩を歩けるよう頑張っています。

▼交通事故に気を付けて歩いてください。

#### ハルがきたさんからの投稿

戦時中の貴重な体験や、戦後の思い出に残る体験などを、高齢者から紹介していただくコーナーを、写真付きで設けてみてはどうでしょうか。

▼芳賀チャンネルと併せて情報を収集し、番組や紙面ができるかどうか調整します。

★「あなたの声を聞かせてね!」コーナーの封筒は4月号から廃止になりました。ご意見ご感想、イラストは、はがきや封書でお送りください。図書カードのプレゼントも廃止となりました。

★「あなたの声を聞かせてね!」コーナー投稿者プレゼント(図書カード500円分)当選者(平成26年3月号広報はが)

・小林 操さん ・鈴木 モコさん  
・戸祭 裕子さん

## はがまる探検隊

### 第11話

## 激動の瞬間

今年芳賀町は、誕生60周年を迎えます。今回は合併に至るまでの様子を探検します。

昭和28年9月、町村合併促進法が公布され、全国的に町村合併の気運が高まる中、祖母井町、南高根沢村、水橋村の1町2村が合併して、昭和29年3月31日に、法律の制定から7か月のスピードで芳賀町が誕生しました。実は、前年10月に栃木県町村合併促進審議会が設置され、芳賀北部ブロック(小貝村、祖母井町、南高根沢村、水橋村、清原村)で合併の青写真が示されていました。ここで、清原村は宇都宮市、小貝村は市羽村との合併を希望したため、1町2村での協議が始まりました。

昭和29年3月に入って、視察や説明会が小学校単位で行われ、3月11日には町村合併促進協議会が設置され、新町名、議員の任期定数、新町建設計画などが話し合われました。3月15日には祖母井町、南高根沢村、水橋村の議会が同時に開かれ、出席議員の全員賛成で合併が議決されて、3月30日に各町村一斉に廃町村式が行われました。そして、3月31日に新生芳賀町が誕生し、翌日の4月1日には祖母井町役場で開庁式が開催されました。合併に携わった当時の関係者の皆さんの、並々ならぬエネルギーと英断に

感服します。

ちなみに、町名が「芳賀町」と決定したのは3月14日に行われた合併協議会で、芳賀郡の中心たらんと考えからです。ほかに「千才町」「三和町」「五行町」「三穂町」などが町名の候補に上げられていたそうです。

今年60周年を記念して、広報はがや芳賀チャンネルで、当時から現在をいろいろな視点から振り返ります。お楽しみに。



▲芳賀町誕生記念祝賀式



## 芳賀町総合情報館 知恵の環館だより

### 今月の1冊



著：米澤 穂信  
(新潮社)

人を殺め、静かに刑期を終えた妻の本当の動機とは…。表題作をはじめ、交番勤務の警官や在外ビジネスマンなどが遭遇する6つの奇妙な事件を描いた短編集。



著：真木 文雄  
写真・絵：石倉 ヒロユキ  
(福音館書店)

育てて、発見!「トマト」植物には育てて初めてわかる「秘密」がいっぱい。ぐんぐん育つ「トマト」のひみつを、成長の様々な段階の細部がきちんと分かる写真で紹介しています。

※TRC週刊全点案内より転載

## 新着資料

### 一般書

- ◎無縁旅人 香納 諒一
- ◎書かずにはいられない北村 薫のエッセイ 北村 薫
- ◎さいごの毛布 近藤 史恵
- ◎フェイバリット・ワン 林 真理子
- ◎豆の上で眠る 湊 かなえ

### 児童書

- ◎月見草の花嫁 飯野 和好
- ◎ならんでるならんでる 竹下 文子
- ◎こどもたちへ まどさんからの手紙 まど みちお
- ◎ノンキーとホンキーのカレー屋さん 村上 しいこ
- ◎ターシャの農場12ヶ月 ターシャ・テューダー

TRC週刊全点案内より転載

その他多数入荷していますので、ぜひご利用ください。

5月の休館日  
7・12・19・26・30日  
☎総合情報館 ☎028(677)2525

### 図書館利用のツツ!

図書館は無料です

時折、「本を借りる時に、お金はかかりませんか?」といった質問があります。答えは「図書館の資料の利用は無料です」。図書館は、全ての町民の皆さんが平等に利用できることを目的に設置されたもので、無料公開の原則に立っています。また、行政サービスのひとつとして、さまざまな情報提供を通じて町民の「知る権利」を守るとともに、知的好奇心を満たす場所でもあります。ぜひお気軽にお越しください。